

高等学校理科研修講座(化学)

若手とベテランをつなぐ理科の授業づくり

講師(敬称略)

第1日【F072032】10月 7日(金) 9:30~16:00

化学産業と人間生活を通じて化学への夢を育む

—理科と社会のつながりを考える—

【午前】9:30~12:00予定

岡山市立岡山後楽館高等学校

教諭 原田 稔生

午前は原田稔生先生に、前任校の和気閑谷高校や、現任校での取り組み実践についてご紹介いただきます。化学基礎の量的関係の単元で、『牡蠣殻』を材料とした授業展開、実験を実践されています。講座では実験とともに、参加者の皆様と『身近な物質』を用いた授業の可能性について協議し、理科と社会のつながりを考えることができたらと思います。

悩める若手の先生方から、忙しくなってきた中堅の先生方、豊富な経験を伝えきれていないベテランの先生方まで、ぜひ化学を通して語らい、夢を育む一日となればと思います。



©岡山県マスコット「うらっち」



©岡山県マスコット「ももっち」

【午後】13:00~16:00予定

(株)機能性食品開発研究所 吉備高原工場

研究開発室長 村上 欽俊

午後はセンター近くにある(株)機能性食品開発研究所にて、工場の見学や発酵酵素の抽出液の紹介、体験などを通じて化学と食生活の関係を考えます。午前の講座が終了後、昼食休憩と移動を挟んで各自で現地へ移動します。集合場所等の詳細は参加者の方へ連絡します。また、午前のみ、午後のみの方も可能となっています。皆様ふるってご参加ください。



©岡山県マスコットももっち

担当者 岡山県総合教育センター 企画部 指導主事 馬場 伸之
(問合せ先) E-mail: nobuyuki_baba@pref.okayama.lg.jp
nobuyuki_baba@gse.okayama-c.ed.jp
TEL: (0866)56-9102